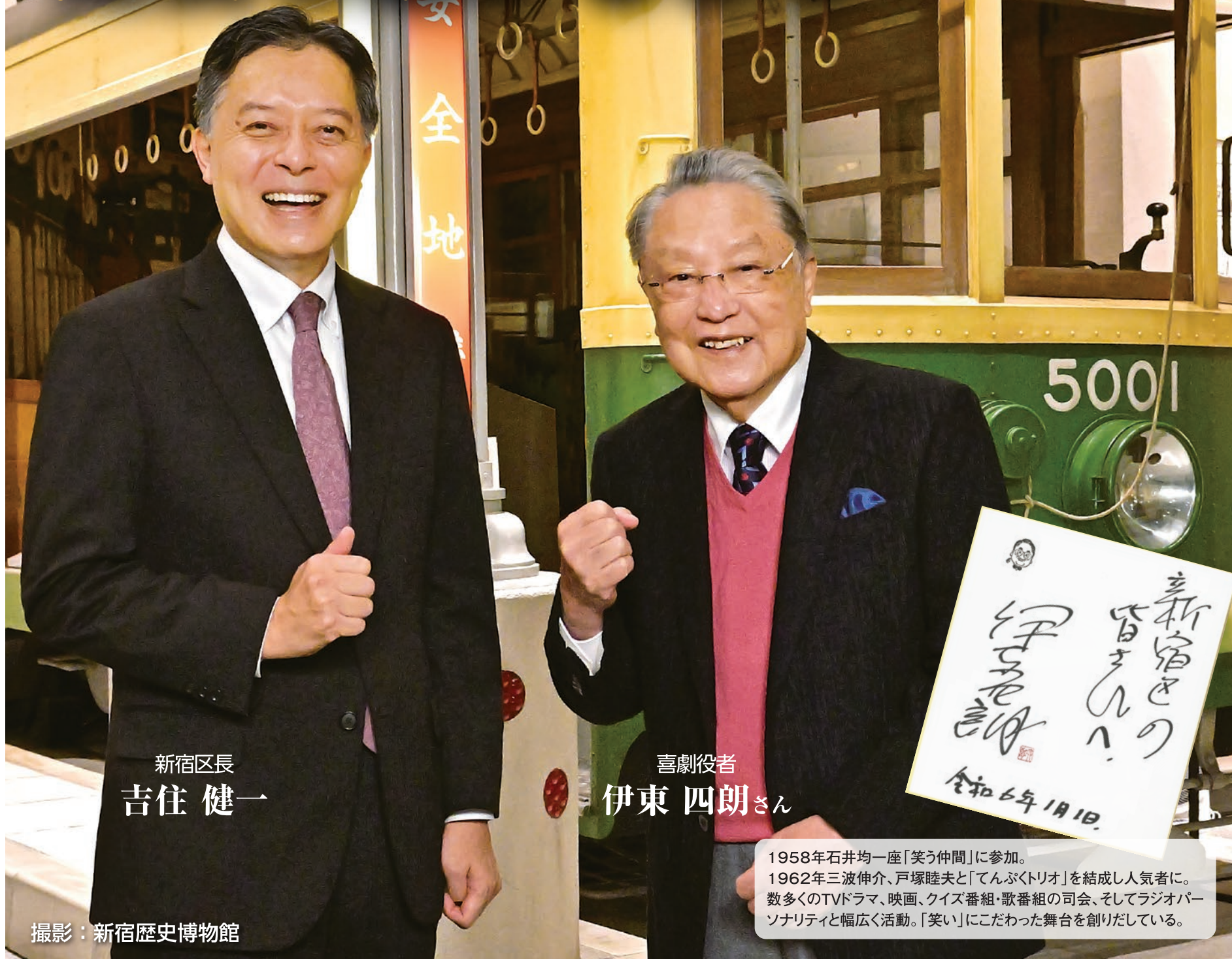




## 変化とともに 成長し続けるまち



新宿区長  
吉住 健一

喜劇役者  
伊東 四朗さん

1958年石井均一座「笑う仲間」に参加。  
1962年三波伸介、戸塚睦夫と「てんぶくトリオ」を結成し人気者に。  
数多くのTVドラマ、映画、クイズ番組・歌番組の司会、そしてラジオパーソナリティと幅広く活動。「笑い」にこだわった舞台を創りだしている。

撮影：新宿歴史博物館

あけまして  
おめでとう  
ございます



新宿区長  
吉住 健一

区民の皆さまには、穏やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。本年が、皆さまにとって幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

今年の干支は「辰」ですが、辰は、想像上の生き物「竜・龍」に例えられ、その「力強さ」や「成功」を象徴することから、辰年は新たな始まりやチャンスの年として期待されています。

まさに、龍が天に昇るような勢いで、区民の皆さまと一丸となって、新宿のまちが更なる発展を遂げられるよう全力で取り組んでまいります。

さて、今年の区政推進への意気込みを表す漢字一文字として、今年には「育」を選びました。育むという意味で、新宿の未来を担う子どもたちを健やかに育てていきたいという気持ちを含んでいます。新宿の人づくり、まちづくりに力を入れてまいります。

区民の皆さまが暮らしやすいまちづくりを行うため、健康づくりや介護予防、保育基盤の整備や学童クラブの定員拡充、子どもの教育の充実などの施策を推進します。また、区民の皆さまが安心して日々の生活を送っていただけるよう、建物の耐震化や道路の無電柱化、防災対策などの災害に強い体制づくりを進めていきます。

幼児教育への取り組みとして、私立幼稚園に通うお子さんのいらっしゃる家庭への負担軽減の拡充を予定しています。また、長期休暇中の学童クラブでのお弁当を専用サイトからお申し込みいただけるように準備をしています。未来を担う子どもたちの可能性を引き出していきたいと考えています。

地域においては、町会・自治会の活性化支援に取り組んでまいります。区内には、約200の町会・自治会があり、お祭りなどの交流活動のほか、見守り・防災などの活動を行っています。住民同士の支え合いや近所づきあいが地域に根付いていることは、新宿のまちの魅力です。

区は、区民の皆さまの声を聴きながら、地域コミュニティづくりの中心である町会・自治会活動の活性化に向けた条例を制定し、地域コミュニティの醸成と地域活性化を図ってまいります。

本年も、現場現実を重視し、区民の皆さまの声を聴きしながら、新宿のまちの発展に全力で取り組んでまいります。今後とも、区政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。